

事業番号	★ D 4 - 1 - 5
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	災害復興公営住宅駐車場整備事業 (山田地区)
全体事業費	16,320 (千円)

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

東日本大震災津波により甚大な被害を受けた山田町沿岸部において、住宅を失った被災者の居住の安定を図るため、恒久的な住宅の供給を推進する必要がある。当事業は、災害復興公営住宅の建設に伴い、入居世帯のための駐車場を整備することにより、団地内の利便性の向上を図り、被災者の生活再建を支援するものである。

【当面の事業概要】

<平成29年度>
 工事費 16,320千円 長崎第2団地 (戸建8戸、集合42戸分) の駐車場整備
 飯岡団地 (戸建46戸) の駐車場整備

事業費合計 16,320千円

【事業位置図】



※関連する基幹事業:D-4-19、D-4-20

【参考】

区分	事業費	内容	回答日
提出済額	0千円		
今回提出額	16,320千円	平成29年度事業費	
合計	16,320千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

平成29年8月時点
(新規事業)

事業番号	★ D 23 - 14 - 1
要綱上の事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	織笠地区集会施設整備事業
全体事業費	201,737 (千円)

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

東日本大震災により甚大な被害を受けた織笠地区では、防災集団移転促進事業、土地区画整理事業及び災害復興公営住宅整備事業による宅地と住まいの整備が完了した。同地区の町並みは、これら高台団地や嵩上げ工事などにより震災前と比較し大きく変化しており、この中で新たなコミュニティの形成やその活動支援が大きな課題となっている。

このことから本事業では、新たな町並みが形成された織笠地区におけるコミュニティ活動を支援するため、地域活動の中心となる集会施設を整備するものである。

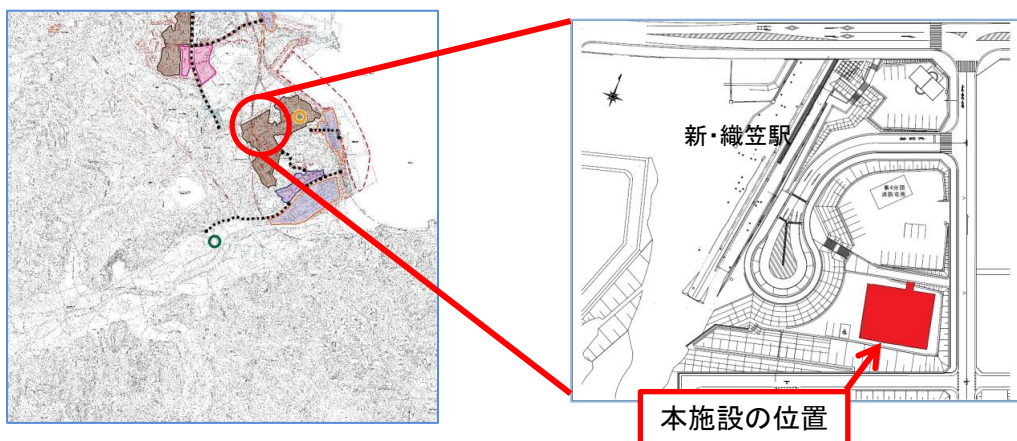
【基幹事業との関連性】

本事業は、織笠地区防災集団移転促進事業、織笠地区都市再生区画整理事業及び災害公営住宅事業により整備された宅地・災害公営住宅に居住・入居する住民間のみならず、既存宅地住民を含めた円滑なコミュニティ形成及び活動機会を醸成するものであり、基幹事業の効果を促進するものである。

【当面の事業概要】

事業年度	事業内容	事業費	備考
平成29年度	測量設計費	19,343千円	織笠地区集会施設（鉄骨平屋建て、延床面積451㎡）
	本工事費	182,394千円	
事業費合計		201,737千円	

【事業位置図】 ※関連する基幹事業:D-23-6、D-17-7、D-4-12



【参考】

区分	事業費	内訳	回答日
提出済額			
今回提出額	19,343千円	平成29年度事業費（測量設計費）	
合計	19,343千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。